

市区町村

豊後高田市

認定連携創業支援事業者

豊後高田商工会議所、西国東商工会、公益財団法人大分県産業創造機構、大分県

概要

豊後高田市は、人口約2万2千人で大分県の北東部に位置している。平成17年に、旧豊後高田市、旧真玉町、旧香々地町が合併し、新豊後高田市となってから、17年が経過し、間もなく20周年を迎えようとしている。主な農産物は、「そば」「白ネギ」でもとに西日本最大規模の産地である。また、本市の中心商店街の「昭和の町」は、商店街振興モデルとして全国的に有名となり、年間40万人もの観光客が訪れるまでになった。そのような中で、本市は、全国トップレベルの子育て支援や直接的な移住・定住対策をはじめとした様々な施策に取り組んだ結果、子育て世代の転入増加、8年連続の社会増(平成26年～令和3年)など、目に見える効果が少しずつ表れており、それに伴って、市内で創業を目指す移住者も増えている。そのため、令和2年度には、商店街の中心部に店舗兼住宅を整備し、創業しやすい環境を整えた。加えて、商店街の空き店舗での創業、地域産物の6次産業化を目指す者など、創業を行う者の様々な相談内容に対応するため支援体制を整備し、創業の実現を目指す。

本計画では、市内の創業支援機関、金融機関、行政機関等が密接に連携し、創業者向けの情報提供、相談、マーケティング支援、事業計画作成支援、創業手続き支援、資金調達支援等を提供できる体制を構築することにより創業の促進を図る。

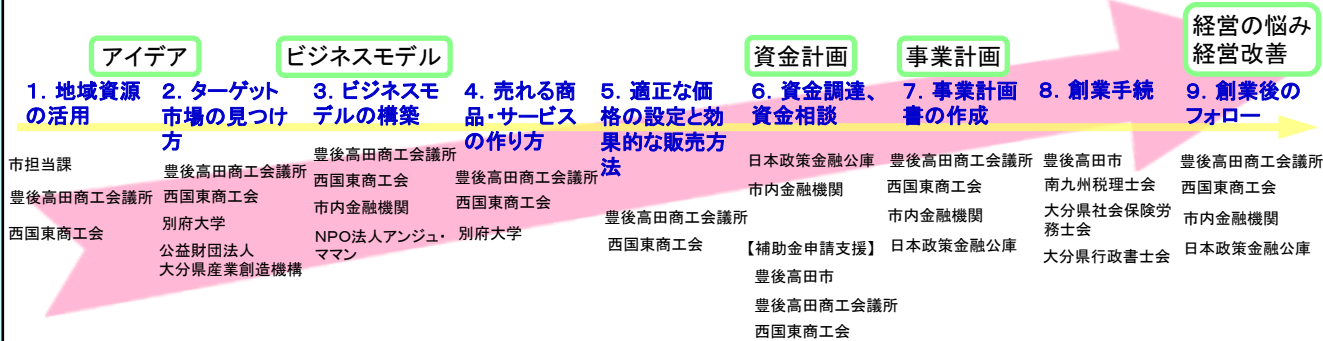
具体的には、平成27年度～令和10年度にかけて、創業希望者に対して、創業相談、インキュベーション施設の提供、専門家派遣、創業支援セミナーの開催や創業に役立つ情報発信を行い、支援対象約55件のうち年間13件の創業を実現させ、今後の本市の産業を担う企業、人材の輩出を目指す。

年間目標数

創業支援者件数: 55件 創業者数: 11件

豊後高田市では、創業に必要となる要素に応じ、関係機関の強みを生かした適切な創業支援を実施します。

特徴



<全体像>

※下線は特定創業支援事業

